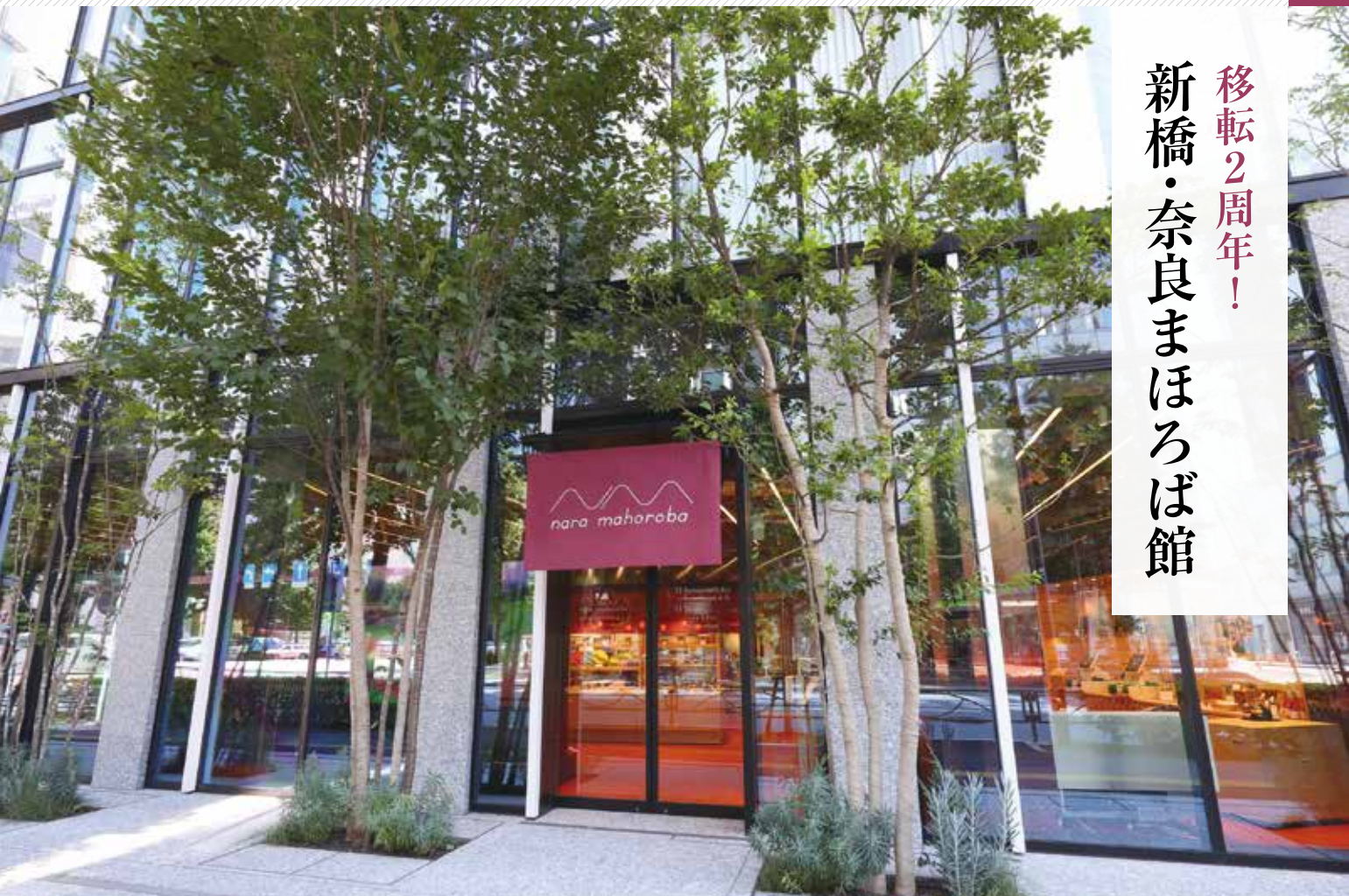


移転2周年！

新橋・奈良まほろば館



ようこそ「東京の奈良」へ！

「奈良まほろば館」って どんな場所？

東京都内には、地方自治体が都市部の方たちに興味をもってもらい、来訪を促すことを目的とした、特産品の販売や観光情報を発信するアンテナショップが数多く存在している。

奈良県の「奈良まほろば館」は2009年に日本橋室町でオープンし、2021年8月に現在の新橋にブランドショップとして移転・リニューアルオープンした。

新橋はJR東日本、東京メトロ、都営地下鉄、ゆりかもめなどの複数の路線の駅がある場所。お台場方面に通じる汐留や、銀座も近い。会社員が平日の仕事帰りに気軽に立ち寄れる立地だ。移転後のまほろば館は、新橋駅から徒歩3分の高層ビルの1・2階にある。1階は奈良県の県章カラー「蘇芳色」

をポイントカラーにした明るい雰囲気。2階は落ち着いたモノトーンで、いずれも奈良県産木材がふんだんに使用され、奈良らしさと温かみを出している。

日本橋時代より広くなり、ショップ、カフェスペース、レストラン、イベントスペースのほか、奈良の観光情報を提供する観光案内コーナーもある。関東圏でもっともリアルタイムに、旬の奈良の情報が得られる、奈良の総合情報発信拠点となっている。

旅行の事前準備のために情報を探したり、好きな奈良の商品を購入したり、旬の奈良の食材を味わえたりと、東京でも奈良の魅力を最大限に味わえる場所だ。この8月に移転2周年を迎える同施設の魅力も、改めて紹介する。



nara mahoroba



■ Cafe & Bar まほら

1階ショップ内にあるCafe & Bar まほらでは、奈良で人気の食と飲み物を気軽に楽しめる。

特に「炙り柿の葉寿司セット」は、二種類の柿の葉寿司とそうめん、スイーツがセットになっているので、奈良名物が一度に食べられておすすめ。

「かき氷の聖地」奈良らしく、奈良県産のフルーツや葛餅を使ったかき氷など、季節ごとにメニューが変わり一年中かき氷を楽しめる。リピーターも多い。

ドリンクは奈良の老舗珈琲店の珈琲やクラフトコーラなどがある。酒メニューもあり、日本酒の飲み比べや飲み放題、クラフトビール、果実酒と種類も豊富だ。

奈良のモノがいろいろ集う 充実のショップ

特産品を集めたショップには、三輪そうめん、大和茶、吉野本葛、日本酒から、ご当地レトルトカレーといった飲食品はもちろん、奈良団扇や墨、赤膚焼などの伝統工芸品や、靴下や雪駄、木工製品の地場産品など、およそ3000点の商品が勢ぞろい。その他、大和野菜や、奈良の銘菓も曜日限定で入荷している。一つ一つの値札に生産地の市町村名と、商品の特徴や作り手のこだわりポイントなどの説明があり、選びやすい。

入り口正面は、市町村による特産品即売会や、まほらばチャレンジリーグの出品商品、県庁バイヤー厳選品などの企画販売エリアになっている。今まで知らなかったレア物に出会えるかもしれない。また、何度訪れても新たな商品に出会うことができるだろう。

新たな取り組み まほらばチャレンジリーグとは

奈良県の特産品や食材をもっと首都圏の人に知ってもらおうと、奈良まほらば館で開催されているのが「まほらばチャレンジリーグ」企画だ。「首都圏での販路を獲得したい」「奈良県内で加工している」「奈良県内の素材を利用している」などの条件を満たす商品を事業者が応募した中から、選定委員会が選定したものが開催期間中に店頭で販売される。売れ行きが好調な商品は、開催期間終了後も奈良まほらば館で延長販売される。

奈良まほらば館に何度も足を運ぶ関東圏のコアな奈良ファンにとっては、まだまだ知られていない、これから人気になる奈良の名物に出会えるチャンス。

今年度は、夏期(第1回、第2回)、冬期(第3回、第4回)で実施予定。

- 第1回:7月31日(月)～8月21日(月)
 - 第2回:8月22日(火)～9月12日(火)
 - 第3回:12月1日(金)～12月22日(金)
 - 第4回:2024年1月15日(月)～2月5日(月)
- ※事業者募集は既に終了
※事業者募集の開始は8月下旬を予定



店長 花岡美喜子さん

移転から2年近く経ちますが、お客様の層は、仕事帰りの方や海外のお客様が増えました。今までと比べても幅が広がりましたね。売り場面積が1.5倍になり商品量も増え、商品力も上がっています。昨年は近隣のアンテナショップとも連携した取り組みを行いました。好評でしたので今後も継続したいです。



2階には奈良の魅力を発信するためのイベントルームがある。奈良の歴史や文化を深く知ることができるセミナーやパネル展示、奈良に魅いられた人が奈良の魅力を熱く語るトークイベント、奈良への旅行を計画し、たくなる今後のイベント紹介や行事紹介、家族や友人とワイワイ参加したくなるワークショップなどが開催される。

イベントの開催予定の確認や参加申し込みは奈良まほろば館ホームページからできる。事前申し込み制で、先着順により定員締め切りになるものが多い。見逃さないよう、こまめにチェックしたい。

■ イベントルーム

■ TOKI (Restaurant & Bar)
TOKI (Restaurant & Bar) は、奈良の名店「akordu」の川島宙シェフが監修する上質で洗練された大人の空間。昨年11月にはミシュランガイド東京2023に一ツ星として掲載された。

レストランエリアでは、奈良の四季の情景や歴史を旬の奈良の食材で描くような一皿がコーススタイルで供される。こんな美味しい食材が奈良にあったなんて、という発見と感動が得られる。バルエリアは手軽なアラカートのため、立ち寄りやすい。カウンターには吉野檜、椅子には吉野杉が使われており、手触りもよく、曲線と木目が美しい。



https://nara-mahoroba.pref.nara.jp/event_category/seminar
Facebook
Instagram

奈良まほろば館 7月のイベント情報

- ◎7月1日~17日/奈良県 奥大和フェア (物販・講座)
- ◎7月8日/なら記紀・万葉プロジェクト首都圏講座 (講座)
- ◎7月10日・24日/奈良まほろば学 (講座)
- ◎7月16日/元近鉄名物広報マン福原トシヒロが語る「おもしろい!大和」 (講座)
- ◎7月22日~7月30日/ええやん!御所~葛城修験始まりの地~ (物販・講座・展示)
- ◎7月29日・30日/奈良まほろば館2周年キックオフイベント (講座)



奈良の総合情報発信拠点

1階には、奈良まほろばソムリエの資格を持つ観光コンシェルジュが常駐しており、奈良観光のアドバイスをしてくれる。パンフレットやリーフレットなども置いてあり、旅の事前情報を得るために訪れる人も多い。また、奈良県職員が移住コンシェルジュも兼ねており、旅のみならず、移住の相談も可能だ。